## 乗務員教育年間計画・実施実績表(2024年度)

指導予定月	指導項目	実施日 (期間)
4月	1、バスを運転する場合の心構え バス事業の公共性と社会的役割、事故防止の重要性、	R6. 4/1~4/30
	運転者の使命、安全運転の心構え、運転者の注意義務	
	春の全国交通安全運動 R6.4/6~4/15	
5月	2、バスの運行の安全、乗客の安全を確保するために遵守するべき事項	R 6. $5/1 \sim 5/31$
	点検・整備の重要性を認識させる、 シートベルト着用の徹底	
6月	3、バス構造上の特性 (車高、車長、車幅、死角、大車体・重車両のスピードによる影響)	R6.6/1~6/30
	異常気象時における対処方法(大雨、大雪、暴風、濃霧、その他警報発令時等)	
	不正改造車を排除する運動、梅雨期の安全運転について(ワイパーゴムー斉点検)	
7月	4、乗車中の乗客の安全を確保するために留意すべき事項(シートベルト着用の徹底)	R6. 7/1~7/31
	走行中の安全確保、安全な運転操作高齢者障碍者の安全確保	
	車内事故防止キャンペーン実施事項 夏の交通安全県民運動 R6.7/11~20	
8月	5、乗客が乗降するときの安全を確保するために留意するべき事項	R6. 8/1~8/31
	貸切バスの乗降時の注意(全車踏み台一斉点検) 熱中症防止対策、	
9月	6、運行経路又は営業区域における道路・交通情報の把握	R6. 9/1~9/30
	道路情報、規制情報等の事前把握	
	大型車の車輪脱落事故防止 秋の交通安全運動(車内事故防止) R6.9/21~9/30	
10 月	7、危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法	R6. 10/1~10/31
	危険を予知するための知識を身に着ける健康管理目標 (安全運転は健康から)	
11月	8、運転者の運転適性に応じた安全運転 適性診断の結果の活用、自身の運転を振り返り	R6. 11/1~11/30
	くせを自覚させ理解を深める アルコール関連問題啓発週間 R6.11/10~11/16	
	シートベルト・チャイルドシート着用徹底運動強化旬間 R6.11/11~11/20	
	重大事故発生事例(他社の事故事例掲示周知)R6.11/20~11/30	
12月	9、非常信号用具、非常口、消火器の取扱いの指導 救急救命訓練	R6. 12/1~12/31
	事件・事故・故障・災害発生時の対応とテロ、バスジャックを想定した実践的な避難訓練	
	年末の交通安全県民運動 R6.12/1~12/10	
	飲酒運転の根絶、冬の道路の特徴と、注意すべきポイント R6.12/11~12/31	
	10、ドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリ・ハット体験等の自社内での共有	
1月	11、交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因とこれらの対処方法	R7. 1/1~1/31
	過労状態、技術への過信、慣れ、睡眠不足の影響 視野、錯覚、事故を起こしやすい運転特性	
	輸送安全総点検について(重点実施事項の周知)	
	ヒヤリ・ハット体験の情報収集、分析、活用(自社での共有)	
2月	12、健康管理の重要性(疾病に起因する交通事故事例、生活習慣病の予防、改善を図る指導)	R7. 2/1~2/28
	ストレスチェック、事故事例を活用した事故防止(事故分析と再発防止策)	
	労基法、改善基準告示教育(労働、運転時間、休息期間等法令知識の習得)	
3月	13、安全の向上を図るための装置を備えるバスの適切な運転方法	R7. 3/1~3/31
	運転支援装置に関する性能及び留意点 ブレーキ制御装置、車間距離制御装置	
	運転者に装置の正しい使い方を理解させる	
	14、ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転指導	